

NEWSLETTER

No. 63

2 April 2015

・教室をめぐる動き	・・・・・・ 1
・2015年度地理学教室行事予定	・・・・・・ 1
・地理実習室および地理情報処理室（世田谷10号館）の利用について	・・・・・・ 2
・地理学教室・購入図書資料リスト（2015年度）	・・・・・・ 3
・地理学教室・購入主要備品リスト（2015年度）	・・・・・・ 5
・製本・PDF化して保存される卒業論文主題（2015年度）	・・・・・・ 5
・2016年3月卒業生の進路・就職先	・・・・・・ 6
・就職活動体験談（2015年度）	・・・・・・ 7
・2015年度における教員の研究活動	・・・・・・ 12

【教室をめぐる動き】

2016年度を迎えるにあたり、次のような先生方の動きがあります。

<専任教員の退任>

野口 泰生 先生

<非常勤講師の退任>

加藤 和暢 先生「サービスの地理学」「環境経済学」を担当

小泉 諒 先生「社会環境と人間」「都市空間と社会」を担当

<非常勤講師の新任>

伊藤 修一 先生「社会環境と人間」を担当

中村 圭三 先生「気候環境と生活」「地域の気候環境」

「グローバルな気候環境」「地理学演習1～4」を担当

<学外派遣研究員からの復帰>

加藤 幸治 先生 学外派遣研究員（在スイス）から復帰されます。

<文学部長就任>

長谷川 均 先生

※今年度の専攻主任・学年担当・大学院幹事は以下の各先生です。

専攻主任 磯谷 達宏 1年担当 岡島 建 2年担当 宮地 忠幸
3年担当 加藤 幸治 4年担当 内田 順文

大学院幹事 内田 順文

【2016年度教室行事予定】

4月 2日～ 6日	全学年オリエンテーション期間
4月23日, 5月21日, 6月18日, 25日	日本の土壌環境（集中講義）
5月20日～21日	地理学野外実習A（1年生地理学野外実習）
6月10日	9月卒業・卒業論文提出締切（15:00）
6月11日	国土館大学地理学会（総会・講演会・懇親会）
9月27日～28日	地理学野外実習B（2年生地理学野外実習）
10月25日～28日	地理学野外実習C（3年生地理学野外実習）
12月10日	卒業論文提出締切（15:00）
12月17日	国土館大学地理学会（研究発表会・講演会・懇親会）
2月 6日～ 8日	卒業論文公開口頭試験
3月19日	学位記授与式
3月20日	卒業式

【地理実習室および地理情報処理室（世田谷 10 号館）の利用について】

（※ よく読むこと）

1. 世田谷 10 号館 2 階 (10201) に地理・環境専攻の学生のための地理実習室があります。地理実習室は、学生の学習用に利用できます。利用法をよく読んで、積極的に活用して下さい。

利用時間と利用方法

毎日 9 : 00 ~ 18 : 00 (原則)

- 利用希望者は 5 号館文学部事務室で、カギの貸出簿に、必要事項を記入の上、カギを受け取る。解錠後は所定のカギ掛け（マップケースそば）にカギを掛けておくこと。カギを借り出した者は、退室時には必ず施錠し、カギを文学部事務室に返却すること。
 - 退出時に他の学生がいて継続して利用したい場合は、あらためてカギを借り出すこと。カギの又貸しは、原則禁止します。
 - 教員が在室している時は、事務室でカギを借りなくても、自由に入室できます。ただし、教員が退室する場合は、在室者・利用希望者が事務室からあらためてカギを借り出すこと。
 - 地理実習室は飲食禁止です。整理整頓を心掛け、ゴミ等は廊下にあるゴミ箱に分別して捨てて下さい。
 - 地理実習室は学習・研究のためのスペースですので、携帯電話も使用禁止です。通話・利用等は玄関か屋外でして下さい。
2. 実習室には地理学に関する基本的図書（多くは貸出も可。貸出方法は下記参照）、地理学関連の辞典もあります。復習・レポート作成時に役立ちます。以前、本地理学教室の教員であった大崎晃先生、日本地理学会元会長・東京大学名誉教授の吉川虎雄先生のご遺族より寄贈いただいた地理学及び関連分野の図書等も配架してあります。こちらも有効に利用して下さい。
国勢調査、事業所統計、工業統計、商業統計、農業センサスなど主要な統計（南関東の諸都県のものを中心）、道路統計年報、港湾統計年報、特定サービス産業実態調査報告書など図書館にない資料もあります。人文地理関係の科目で有効に活用できます。地理学の専門学術雑誌として、地理学評論（数年分）、経済地理学年報（約 20 年分）もあり、最新号が発行されるごとに配架されます。
統計類、雑誌類および辞書類の貸出は禁止です。統計・雑誌の一次持ち出し（コピー）は、教員の許可があればできます。
 3. 実習室内には地理・環境関係図書、地理・環境専攻学生専用の端末（PC）とプリンタ、スキャナ等が設置されています。これも学習用に利用できます。情報科学センターの講習を受けた学生に限り、インターネット、メール、その他のソフト（オフィス系）を使用することができます。利用上の注意は、情報科学センターの端末と同様です（学習に関係ないネット閲覧、ゲーム等は禁止です）。なお、GIS やリモートセンシング関連のソフトもインストールされているので、宿題や課題などもこれらの PC で行うことができます。
 4. 情報実習室は、学校荒らし・空き巣常習者などに狙われやすく、盗難のおそれがあるので、室内にモノを置いたまま外出しないようにして下さい。
なお、地理実習室内には防犯を目的として 2 台のネットワークカメラが設置されています。このカメラで撮影された動画は、地理情報処理室にあるネットワークハードディスクに保管されています。防犯と危機管理の面からもカメラの設置は必要ですので、理解と協力をお願いします。
 5. 地理実習室の向かいにある地理情報処理室は基本的に研究向けスペースとなります。特殊なソフト・機器等を利用するためのスペースと考えて下さい。使用については教員と相談して下さい（同級生が在室・作業等していても、通常利用の学生は地理実習室の方を利用して下さい）。

実習室の図書の閲覧および貸出方法（※ 必ず読んで、ルールを熟知すること）

- ▼ 研究室備品の地図・空中写真・製図道具等は、実習室内でのみ閲覧・利用して下さい。
- ▼ 利用する人は（教員も含めて）、見たり借りたりした本を必ず元の位置に戻すようにして下さい（図書は分野別に配架されています。おおよその位置は借り出す際、覚えておいて下さい）。多くの学生・教員が利用します。実習室に図書・資料を放置することなどないように、注意しましょう。
- ▼ 貸出は、「図書貸出簿」（雑誌ラックに置いてある青色の B4 ファイル）に、書名・住所・氏名など必要事項を記入の後、教員のチェックを受け、サインをもらって下さい。
- ▼ 返却も、必ず教員のチェックを受け、「図書貸出簿」にサインをもらって、各自責任を持って所定の書架（置いてあった場所）に戻して下さい。
- ▼ 3・4 年生はできるだけゼミの先生からチェックを受けて下さい。
- ▼ 貸し出し期限は 2 週間です。厳守して下さい。
- ▼ 以上を守らず、無断持ち出した者、貸し出し期限を守らない者には、相応のペナルティが課されます。

【地理学教室・購入図書資料リスト（2015年度）】

※ 書名と出版社名のみ

※ 自分の興味に近いような本がありませんか？基本的に地理実習室に置いてありますので、まずは手にとって内容をみてみましょう。貸出できる本も多いので、興味ある本は借りてじっくり読んでみましょう。

- 【全集・事典・地図等】
- 最新環境百科 丸善出版
 - 文化財科学の事典 朝倉書店
 - 気象災害の事典 朝倉書店
 - GISを使った主題図作成講座 古今書院
 - QGIS入門 第2版 古今書院
 - QGISの基本と防災活用 古今書院
 - 経済・政策分析のためのGIS入門 古今書院
 - 情報共有・地域活動支援のためのソーシャルメディアGIS 古今書院
 - インターネットと地域
(シリーズ・21世紀の地域) ナカニシヤ出版
 - マシューズ&ハーバート 地理学のすすめ 丸善出版
 - 二万五千分の一地形図が変わった
進化する地図の世界 日本地図センター
 - 地理情報科学 GISスタンダード
- 【自然地理学関係】
- 世界の土・日本の土は今 農山漁村文化協会
 - 地球環境学入門 丸善出版
 - 自然のしくみがわかる地理学入門 ベレ出版
 - 日本の土: 地質学が明かす黒土と縄文文化 築地書館
 - 日本の沖積層—未来と過去を結ぶ最新の地層— 富山房インターナショナル
 - 琉球列島の自然講座
サンゴ礁・島の生き物たち・自然環境
ボーダーインク社
 - 北海道・東北のジオパーク (シリーズ大地の公園) 古今書院
 - 中部・近畿・中国・四国のジオパーク (シリーズ大地の公園) 古今書院
 - 日本の風穴 古今書院
 - 技術者に必要な地すべり山くずれの知識 鹿島出版会
 - 地すべり地形の判読法
—空中写真をどう読み解く— 近未来社
 - 絶滅危惧植物図鑑 レッドデータプランツ
増補改訂新版 山と溪谷社
 - 野生動物管理システム 東京大学出版会
 - 身近な水の環境科学 [実習・測定編]
—自然のしくみを調べるために— 朝倉書店
 - 日本の自然環境政策
—自然共生社会をつくる— 東京大学出版会
 - これから論文を書く若者のために
究極の大改訂版 共立出版
 - 野生動物管理のためのフィールド調査法
京都大学出版会
 - 日本のスゲ 増補改訂 文一総合出版
- レッドデータブック 2014 9 植物II ぎょうせい
改訂新版 日本の野生植物 1:ソテツ科~カヤツリグサ科 平凡社
- 獣害対策の設計・計画手法
一人と野生動物の共生を目指して— 農林統計協会
- シカの脅威と森の未来
—シカ柵による植生保全の有効性と限界— 文一総合出版
- ヤマケイ新書 シカ問題を考える バランスを崩した自然の行方 山と溪谷社
- 野生動物の管理システム クマ・シカ・イノシシとの共存をめざして 講談社
- 植物生態学 海游舎
- 植物群集の構造と多様性の解析 (生態学フィールド調査法シリーズ) 共立出版
- 増補改訂 日本帰化植物写真図鑑 第2巻: Plant invader 500種 全国農村教育協会
- タケ・ササ総図典 創森社
- 【人文地理学関係】
- 工業の地方分散と地域経済社会 古今書院
 - 東京大都市圏におけるハウジング研究 古今書院
 - 観光サービス論 古今書院
 - 昭和戦前期の伊勢参宮修学旅行と旅行文化の形成 古今書院
 - ベトナム・フエ ラグーンをめぐる環境誌 古今書院
 - スウェーデンの環境都市政策 古今書院
 - 水環境問題の地域的諸相 古今書院
 - 「平成の大合併」研究 古今書院
 - 大都市都心地区の変容とマンション立地 古今書院
 - 棚田保全の歩み 古今書院
 - フィールド映像術 (FENICS100万人のフィールドワーカーシリーズ15) 古今書院
 - 改訂新版 観光学 古今書院
 - 水害常襲地域の近世~近代 古今書院
 - 田園回帰1%戦略 (田園回帰シリーズ1) 農山漁村文化協会
 - 和食の基本がわかる本 農山漁村文化協会
 - 農林水産物・飲食品の地理的表示 農山漁村文化協会
 - はじまった田園回帰 (農文協ブックレット12) 農山漁村文化協会
 - 農産物貿易とアグリビジネス 筑波書房
 - 問われる青果物卸売市場 筑波書房
 - 変貌する青果物卸売市場 筑波書房
 - 現代卸売市場論 筑波書房

- 農業市場の国際的展開 筑波書房
- 食品企業の発展と企業者活動 筑波書房
- フードチェーンと食品産業 筑波書房
- わが国食品産業の海外直接投資 筑波書房
- 実践・農産物地域ブランド化戦略 筑波書房
- 中国大都市にみる青果物供給システムの新展開 筑波書房
- 中国野菜企業の輸出戦略 筑波書房
- 開発輸入とフードビジネス 農林統計協会
- 食品産業における企業行動とフードシステム 農林統計協会
- 世界のフードシステム 農林統計協会
- 食品流通の構造変動とフードシステム 農林統計協会
- フードシステムと食品加工・流通技術の革新 農林統計協会
- フードシステムの構造変化と農漁業 農林統計協会
- フードシステムの展開と政策の役割 農林統計協会
- 冷凍野菜の開発輸入とマーケティング戦略 農林統計協会
- 国際フードシステム 農林統計出版
- 中国野菜産地の変貌 農林統計出版
- 東アジアフードシステム圏の成立条件 農林統計出版
- アジアの食料・農産物市場と日本 大月書店
- 筑波研究学園都市論 鹿島出版会
- 科学の地理学：場所が問題になるとき 法政大学出版局
- 空間とメディア ナカニシヤ出版
- 地域分析ハンドブック ナカニシヤ出版
- 人文地理学への招待 ミネルヴァ書房
- 食と文化 北海道大学出版会
- 都市空間と産業集積の経済地理分析 日本評論社
- 図解・表解 世界の地理 古今書院
- 世界の都市体系研究 古今書院
- 最後の博物学者 アレクサンダー＝フォン＝フンボルトの生涯 古今書院
- 高齢者の居住空間と社会福祉 古今書院
- 環太平洋地域の地震災害と復興 古今書院
- ヒト社会と環境 古今書院
- 想定外を生まない防災科学 古今書院
- ワンダーフォーゲル活動のあゆみ 古今書院
- フィールドの見方 (FENICS 100 万人のフィールドワーカーシリーズ 2) 古今書院
- 国土は叫ぶだけでは強靱化できない 古今書院
- 魚食と日本人 古今書院
- 人材・介護サービスと地域労働市場 古今書院
- 玄界島の震災復興に学ぶ 古今書院
- 図説日本の湖 朝倉書店
- はじめて学ぶ海洋学 朝倉書店
- クリと日本文明 海青社
- コンテンツと地域 ナカニシヤ出版
- 現代交通問題 考 成山堂書店
- 地理から見た信長・秀吉・家康の戦略 吉川弘文館
- 図説 都市空間の構想力 学芸出版社
- 歴史と文化の町並み事典 中央公論美術出版
- 東京の公園と原地形 けやき出版
- 47 都道府県・温泉百科 丸善出版
- 観光学事始め 法律文化社
- SPSS によるデータ分析 東京図書
- コンテンツツーリズム研究 福村出版
- 社会意識からみた日本 有斐閣
- 世界の文字事典 丸善出版
- ときめきの観光学 言視舎
- 都市社会学・入門 有斐閣
- 自然観の民俗学：生活世界の分類と命名 慶友社
- 秘島図鑑 河出書房新社
- 地方消滅論・地方創生政策を問う 自治体研究社
- 平成合併を検証する 自治体研究社
- 農林漁業の産地ブランド戦略 ぎょうせい
- 人口減少時代の地域づくり読本 公職研
- 集団就職とは何であったか ミネルヴァ書房
- グローバル化時代の日本都市理論 ミネルヴァ書房
- 「地方創生と消滅」の社会学 ミネルヴァ書房
- 住民主権型減災のまちづくり ミネルヴァ書房
- 東日本大震災と NPO・ボランティア ミネルヴァ書房
- 「地方」の実践からみた日本キリスト教社会福祉社 ミネルヴァ書房
- 近代遺跡調査報告書—鉦山—【オンデマンド版】 ジアース教育新社
- 日本の町並み 250 山と溪谷社
- 日本の原風景 町並 重要伝統的建造物群保存地区 光村推古書院
- 水系都市京都 思文閣出版
- 京都 近代の記憶：場所・人・建築 思文閣出版
- 〈小さい交通〉が都市を変える：マルチ・モビリティ・シティをめざして エヌティティ出版
- 都市をたたく —人口減少時代をデザインする都市計画— 花伝社
- 生きられたニュータウン —未来空間の哲学— 青土社
- 改訂版 まちづくりのための交通戦略 学芸出版社
- 地域交通政策づくり入門 自治体研究社
- 交通まちづくり：地方都市からの挑戦 鹿島出版会
- コミュニティ交通のつくりかた 学芸出版社
- モビリティをマネジメントする コミュニケーションによる交通戦略 学芸出版社
- 総力取材 人口減少に立ち向かう市町村 (田園回帰シリーズ 2) 農山漁村文化協会

- 田園回帰の過去・現在・未来：移住者と創る新しい農山村（田園回帰シリーズ 3）
農山漁村文化協会
- 歴史文化遺産 日本の町並み〈上巻〉
山川出版社
- 渋谷らしさの構築（渋谷学叢書）
雄山閣
- 歴史のなかの渋谷—渋谷から江戸・東京へ—
（渋谷学叢書 1）
雄山閣
- 渋谷をくらす—渋谷民俗誌のこころみ—
（渋谷学叢書 2）
雄山閣
- 渋谷の神々（渋谷学叢書 3）
雄山閣
- 日本の鉱山を巡る【上巻】
弦書房
- 日本の鉱山を巡る【下巻】
弦書房
- 都市サービス空間の地理学
原書房
- ごみと日本人
ミネルヴァ書房

【地誌学関係】

- 江戸の自然誌 『武江産物志』を読む
丸善出版
- デジタル鳥瞰 47都道府県庁所在都市 東日本編
講談社
- デジタル鳥瞰 47都道府県庁所在都市 西日本編
講談社
- となみ野散居村の記憶
桂書房
- オーストリアの風景 ナカニシヤ出版
- 東アジア(ルクリュの19世紀世界地理 第1期セレクション1)
古今書院

【地理学教室・購入主要備品リスト（2015年度）】

- 地理実習室 PC ディスプレイ 6台
- 地理実習室用机・椅子
- 地理実習室書架
- 学生用パソコン一式 HP機
- フィールド用ポータブルパソコン
- 高解像度オルソモザイク画像作成ソフトウェア
- パソコンソフト もりったい
- スキャナー Scan snap

* 地理学教室の備品・電子データ資料等は教員の指導のもと、学生も使用することができます。以前に購入した国勢調査の電子データ（従業通学データ）、商業統計表データ（立地環境特性別統計編（商店街ごとの売上などが掲載されたデータ））、事業所・企業統計データ（市区町村別・産業小分類別事業所数のデータも入手可能）、農林業センサス集落カードなどもあります。卒論でも有効に使えます。詳しくは教員（とくに宮地）まで。

【製本・PDF化して保存される卒業論文主題（2015年度）】

・地理学教室では、1986年度から2014年度までに提出された卒業論文のうち、508編を優秀卒業論文として保存しており、そのリストは地理学教室ホームページに掲載されています。2015年度の卒業論文のうち、優秀卒業論文として保存されるのは、次の17論文です。

2001年度以降の優秀卒業論文はホームページから閲覧することができ、下の論文もそこに含まれます。ただし、印刷はできません。

閲覧にはパスワード等が必要になります。これに関しては講義やゼミの際に、地理学教室専任教員から聞いて下さい。不明な点があれば、担当の長谷川（hasegawa@kokushikan.ac.jp）まで問い合わせてください。

・2016年3月15日（火）の全国地理学専攻学生卒業論文発表大会（「卒論の甲子園」ともいわれる各大学の優秀卒業論文の発表会：日本地理教育学会主催）には、近藤 健（長谷川ゼミ）、中根敏江（宮地ゼミ）の両君が選ばれました。

氏名	表題	所属ゼミ
田口 翼	風向の日変化と日照時間との関係について	野口ゼミ
山田 拓也	スキー観光地における宿泊施設の変容 —群馬県片品村丸沼高原地区を事例に—	内田ゼミ
小坂 祐貴	地方鉄道の現状と課題 —三岐鉄道三岐線を事例に—	岡島ゼミ
中根 敏江	飼料用米生産における普及の地域性と地域農業における意義 —栃木県鹿沼市を事例に—	宮地ゼミ

鈴木	貴子	地方都市における宿泊産業の新陳代謝 —静岡県沼津市を事例に—	末吉ゼミ
吉岡	康平	沖縄県北部の東海岸域における海草・ホンダワラ藻場の長期変動について	長谷川ゼミ
小沼	大	サービス業の立地からみた県域レベルでの都市階層構造 —静岡県を事例として—	末吉ゼミ
渡邊	貴生	大都市圏郊外居住世帯の居住経歴に関する分析 —多摩ニュータウン永山団地居住者を事例に—	内田ゼミ
野澤	直人	バブル期以降の温泉観光地の変容と住民意識 —山梨県石和温泉を事例として—	内田ゼミ
高水	絃	都市公園利用者の行動特性 —東京都葛飾区を事例に—	内田ゼミ
向田	優希	境川中流域におけるサギ類4種およびカワウの分布とその生息環境	磯谷ゼミ
石黒	敦志	石川県鳳珠郡におけるのと鉄道転換バスと地域の変容	岡島ゼミ
中村	太陽	沖縄本島における人工海岸の分布と経年変化	長谷川ゼミ
中村	周平	土砂災害ハザードマップの再検討 —長野県南木曾町を事例に—	長谷川ゼミ
木村	成彰	成田空港におけるアクセスの現状と課題 —主として等時線図による分析—	岡島ゼミ
近藤	健	千葉県野田市における風水害対応避難場所と避難経路の検討	長谷川ゼミ
土田	啓博	東京都東久留米市における環境保全型農業の取組の実態とその課題	宮地ゼミ

【2016年3月卒業生の進路・就職先】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ■ マイステイズホテルマネジメント | ■ 興和化成株式会社 |
| ■ 日本eリモデル | ■ 東京シティ青果株式会社 |
| ■ 株式会社エイジェック | ■ 株式会社甲信マツダ |
| ■ 株式会社トラバース | ■ 東武ステーションサービス株式会社 |
| ■ ジョイフル本田 | ■ 株式会社ナオイオート |
| ■ エムケイ株式会社 | ■ 株式会社朝日航洋 |
| ■ ゼンリン株式会社 | ■ JR 東日本 |
| ■ ネットヨタ東京株式会社 | ■ 株式会社ピノコーポレーション |
| ■ 沼津信用金庫 | ■ FJ ネクスト |
| ■ 八千代エンジニヤリング株式会社 | ■ 農業 |
| ■ 西本 Wismettac グループ | ■ 日本郵便株式会社 |
| ■ フルキャストホールディングス | ■ 新宮市役所 |
| ■ 国際航業株式会社 | ■ 神奈川県警 |
| ■ 中日本エクシス株式会社 | ■ 東京学芸大学大学院 |
| ■ サカイ引越センター | ■ 帝京大学教職大学院 |
| ■ ウイツココミュニティ | ■ 国士舘大学科目履修生 |
| ■ 読売旅行 | |

※ 以上は、主として2月上旬時点で地理学教室に、業種だけでなく企業名等も含めた報告があったものです。

以上の就職先に内定を得た学生のうち、何人かに就職体験談を寄せてもらいました。質問内容は次の通りです。次の1～12の質問内容に対する回答を掲載しています。

- 1.氏名, 2.内定企業名, 3.業種, 4.職種, 5.その企業を選んだきっかけは何か? 6.内定までの流れ(時期と選考内容), 7.やっておいてよかったこと, 8.面接で聞かれたこと, 9.失敗談, うまくいかなかったこと, 10.この企業に就職することを決めた理由は? 11.面接が不合格だった後に努力や工夫したこと, 12.後輩へのメッセージ(アドバイス)

1. 伊東 亨起
2. 東日本旅客鉄道（東京支社）
3. 運輸業
4. プロフェッショナル職
5. 幼い頃から今に至るまで、鉄道に限らず乗り物が好きだった。何よりも好きな事や興味を持っている事を仕事にしたかったので、物流業と運輸業を中心に就活した結果、いまの企業に落ち着きました
6. ※説明会は3月の解禁月からそこからjob stationなどの仕事や会社を知るセミナーが2カ月間で何回か実施（一回も参加せず）
 - 7月上旬：ESが締め切られ提出後一週間以内にテストセンター受験（国、数、英）
※結果発表は締め切り後すぐ。
 - 8月上旬：1次選考 学力検査（クレペリン）、健康診断（視力検査、体重測定、乱視検査）
※4日後に結果発表あり。
 - 8月中旬：1次選考からほぼ1週間後に、支社にて最終選考（グループディスカッションと面接）
※2日後に最終結果連絡あり。
7. 会社選びをする際、就活サイトのおすすめ企業などに頼らず、自分が気になった分野やキーワードに関連する企業をgoogleなどで調べ、その会社のHPから採用欄にいき、エントリーする事が大切だと思います。就活サイトがない場合、それは穴場企業だったりもします。
たとえば、僕は物流に興味があったので、横浜港に出入りする船会社や港湾会社のHPを片っ端から調べたり、鉄道であれば駅で見かけた社名や出入りしている企業を片っ端から調べたりしました。そのほうが志望動機も立てやすいうえ、面接で「〇〇に興味があって〇〇について調べていると御社の存在を知り、そこから・・・」というような感じで受け答えしやすかったです。落ちた場合も、関連する企業が多いのでその時の失敗を次の選考に活かしやすいと思います。
8. ・なぜこの会社を選んだのか
 - ・同業他社がある中でなぜこの会社を選んだのか
 - ・大学時代は何をしていたのか
 - ・大学時代、何を勉強してきたのか
 - ・地理学って何を勉強するのか
 - ・将来この会社でやりたいことはあるか
 - ・今この業種全般で何か不満に思う事はあるか
 - ・地元（九州）には帰らないのか
 - ・趣味（旅行）の中で得たものは何か
 - ・自分のモットーは何か
 - ・自分の欠点は何か
 - ・今のアルバイト先ではどんなことをしているのか
 - ・アルバイトで得たものは何か
 - ・留年した理由は何か などなど
9. 同じ日に就活の予定を入れざるを得ないこともあります。大きな会社の説明会は参加者が大変多いので、終了後ビルを出るまでに時間がかかることがあります。そのことで次の予定に遅れることもありました。内定をいただいた企業の中で、数社ほど内定辞退の連絡が行き違っていたりしたこともありました。メールの送信失敗や下書きフォルダには気を付けてください。
10. 他業種と比べて少子化など先行きが明るいとは限らないなかでも、社を挙げて増収に努めており、成果も出ている点、同業他社の中でも日本全国への輸送を支えているという点と現場レベルでの安全への姿勢。福利厚生の実度や祝日数、待遇も悪くない点。何よりも飲食業のバイトの傍ら私鉄とJRでも働きましたが、社員の安全輸送に従事する背中に憧れたのが決め手です。
11. 他業種での面接ではありますが、志望動機はどんなに固めていてもその会社でやりたいことについて、他社でもできる事を述べてしまった点（「ウチじゃなくてもいいじゃん」と言われ詰まってしまいました。）、逆に、面接の中で失敗したなど感じたところは同じミスをせぬよう徹底的に改善しました。結果として、最初の数社は内定を得られませんでした。その後はかなり順調に就活が進むようになりました。国土館の「地理学の学生」というのはセールスポイントです。なぜ地理学を勉強しているのか、他にも地理学科がある大学もあるなかで、なぜ今の大学（国土館大学）を選んだのかについて問われました。私は、専攻の環境や他大学よりも勝る点を中心に的確に答えることができ、内定に繋がったと思います。たとえ留年しても、成績が悪くなくても、地理（学）の面白さや良さが答えられれば、本当に面接でもオツと面接官が僕を見る目が変わりました。
12. 就活序盤は慣れないマナーに惑わされることもあると思います。インターネット上にいろいろ情報が溢れていますが、特に難しいのは暑くなってからの服装です。ここは説明会の時にいるその企業の偉そうな人に合わせておくとよいと思います。そして人事の人は、総じてネクタイや裾などきっちりしてい

る方が多いです。ここも合わせましょう。また選考に進む中で、いわゆる雲の上のようなエリート大の人と一緒に選考を受けることも多々あります。しかしながら、地理学というフィールドで鍛えた考え方や経験は間違いなく本物だと思います。それらをうまく説明することが出来れば、僕のようにたとえ成績がいいわけでもなく、留年していたりしても負けることはありません。特に2次選考3次選考まで進めば、学歴よりも内面や人柄が重視していることが多かったです。後輩の皆さんが、志望した進路に進めることを願っています。

1. 木村 成彰
2. 東武ステーションサービス株式会社
3. 鉄道運輸, サービス業
4. 鉄道専門職 (駅員, 乗務員)
5. 鉄道業に興味があり, 比較的大きな会社に入り夢を叶えたいと思っていました。
6. 内定までの流れ (時期と選考内容)
 - ・4月中旬 グループ説明会
 - ・8月中旬 筆記試験, ES提出
 - ・8月下旬 グループ面接, 適性検査, 健康診断
 - ・9月上旬 GD, 個人面接, 健康診断
 - ・9月上旬 内々定
7. 計算問題に慣れておくこと. SPI そのものではないですが, 近いものが出るので, 経験を積んでおくことよいと思います。
8. ・学生時代はどんなことを頑張ってきたか
・その中で一番大変だったことは何か
・周りの人からどのようなタイプの人だと言われるか
・基本的には専門職種だが, 他に興味のある事業は何か
・弊社の路線を利用したことはあるか, その感想
・数ある鉄道会社の中からなぜ弊社を選んだのか
9. ・鉄道会社はクレペリンテストを重視します. このテストで落とされた企業もあるので, 多くの企業を受けて慣れておくのが大事だと思います。
・面接の時, 事前に情報を頭に入れすぎるのも失敗を招きます. 人にもよるでしょうがほどほどに。
10. 面接も自然体で臨めた企業であり, そんな中でも採用していただけて, ここが合っているのかなど考えたことと, ぜひうちに来てほしいと仰って頂いたため, また, 比較的安定した企業で, 自分の夢を叶えることが出来る企業であると考えたためです。
11. はじめのうちは経験を積むために, 次同じ質問がきたらこう答えようとメモをしていました. 8月中旬位からは雰囲気にも慣れ, 大体の”自分自身”を紹介できる様になったのでメモや反省はしないようにしていました. 経験が勝負の世界かと思います. 後は切り替えて, 次を楽しむことが大事だと思います。
12. 私は, どの企業が自分を指名してくれるのか, プロ野球のドラフト待ちのような気持ちで楽しんでいました. 就職活動をしていると巨人のような大きな球団に入りたがる選手の気持ちがよくわかります. 自分の入りたい企業に行ける人はわずかだと思いますが, 挑戦権は全員にあります. 面倒だから, 無理だからと思わずに, 興味のある企業は全部見てみることをお勧めします. きっとその中にあなたを必要としてくれる企業があると思います. ぜひとも楽しんで。

1. 近藤 健
2. 株式会社朝日航洋
3. 航空事業 空間情報事業
4. 航空レーザ計測, インフラ・エネルギー, 防災コンサルタント, 行政マネジメント
5. 災害対策等の分野に興味があったから
6. 3月下旬ごろ 会社説明会 → 4月下旬ごろ 会社見学会 → 5月下旬ごろ SPI テスト ES 締め切り → 6月上旬 一次面接 → 6月中旬 二次面接 → 7月上旬 役員 (最終) 面接 → 当日内定
7. ハローワークの就職支援講座における面接練習・グループワーク練習 (他の業界志望の人も多くいるので, 様々な面接形式を実際に体験できる)
8. ・どのような仕事がやりたいか
・大学のゼミにおける研究テーマ (かなり具体的なことまで聞かれました)
・最近読んだおススメの本
・学生時代に頑張ったこと
・学生時代に失敗したこととそこから学んだこと
9. 面接日などのスケジュール調整 (1日に何社も面接・説明会を受けるのは精神的に苦痛)

10. 自分のやりたかった防災関連の仕事ができると思ったから
11. 面接で聞かれたことをすぐにメモをとり、次に同じことを聞かれたら確実に答えられるようにすること。
12. 早い時期から早い段階で行きたい業界、志望動機、学生時代に頑張ったことなどを固めておけば、選考がすすんでもスムーズに対応できる。卒論も同じで、前もった準備を怠らないことが大切。

1. 鈴木 貴子
2. 株式会社 ゼンリン
3. 地図
4. 未定,
5. 地理が好きなこと。大学で学んできたことを活かすことができる職業だったこと。
6. 4月初旬 説明会, 6月初旬 社員との座談会, 6月中旬 1次面接, 6月下旬 2次面接 (最終)
7. GISについて勉強したこと。
8. 1次面接では、日常的な習慣などについての質問が多かったです。ストレス発散方法は? 地理がどれだけ好きか? など会話の中で人柄を見ているようでした。2次面接では、面接本にあるような質問が多かったです。志望動機 etc...
9. 2次面接で最近の気になるニュースは? という質問に対してすぐに答えが出せず、時間をもらってしまったことです。なんとか答えることは出来ましたが、日頃からニュースをみる習慣をつけておけばよかったと反省しました。
10. きっかけと同様に大学4年間で勉強したことを活かせる職業だったこと。自分が好きな地理に関する職業だったこと。
11. 毎回面接が終わった後に、どんな質問を受けたかメモを取り、自分の返答を考えました。次の面接の前に読み返して活かしました。
12. 就活は忍耐力が試されます。落ちてても気にせず、社会人になって見返してやる。くらいの気持ちで挑んで欲しいと思います。今まで自分がしてきたことに誇りをもって、面接に挑んでください。4年生の就活を応援しております。

1. 西村 猛司
2. 西本 Wismettac グループ
3. 商社
4. 総合職 (営業)
5. 自分の就活の軸と一致したため。
6. 4月下旬: 説明会, 集団面接 (ES 持参), テストセンターにて SPI&GD (履歴書持参)
5月中旬: 1次面接
6月上旬: 最終面接
7. 同業他社の説明会にできるだけ行く。違いがわかり、「なぜ他社ではなくうちで働きたいのか」という質問に答えられるようになる。
8. 自己 PR, 学生時代に頑張ったことはなにか, 部活, アルバイト, 会社に入って何がしたいか, 好きな野球選手は誰かなどという仕事とは関係ない話も聞かれました。
9. 最終面接で緊張し、本来の力が発揮できなかったこと。GDの時にほとんどしゃべることができなかったこと。
10. 1番に内定を頂いたこと。選考過程で人事の人の対応が他社より真摯であったため。
11. 質問を振り返ってよりよい回答を準備しておく。内定がとれなくても、それは自分に合わない会社だと考えて、気にしないようにした。
12. 企業が学生を選んでいるのではなく、学生が企業を選んでいるつもりで、自信をもって就活をしてほしい。

1. 野澤 直人
2. 中日本エクシス株式会社
3. サービス業
4. 企画運営職
5. 学生時代に取得した旅行業の資格を活かせる可能性があることや、NEXCO 中日本のグループ会社であり、安定性があると思ったためです。
6. 6月上旬: 説明会
7月上旬: 1次選考 (書類選考)
8月上旬: 2次選考 (筆記試験, 適正試験)
8月中旬: 3次試験 (集団面接)

8月下旬：最終選考（個人面接）

9月上旬：内々定

7. 企業について徹底的に調べていました。面接の際に柔軟な対応が多少できるようになったと思っています。
8. 志望動機、学生時代に力を入れたこと、会社に入って何をやりたいことなど
9. SPIなどの対策不足。面接の際に緊張しすぎてしまい、場違いなことを言ってしまったこと。
10. 質問5と同じです。
11. 次に向けて気持ちを切り替え、不合格だったことを気にしないよう心がけていました。
12. 自分が納得できるように頑張っていれば、何とかかなと思います。深く考えすぎず頑張ってください。

1. 橋本 将実
2. 沼津信用金庫
3. 金融
4. 営業・窓口など
5. 東京に出てきて、育ててもらった地元に恩返しがしたいと感じたことがきっかけです。
6. 私はこの企業の二次選考だったため、最初の選考が8月中～下旬でした。そして最終的に内定の連絡を頂けたのが9月の中旬でした。私が受けた選考内容は、集団面接と個人面接の2つでした。しかし、同期に話を聞くと、グループワークがあったとも聞いています。（GWのテーマは『学生と社会人のちがいは？』）
7. 沼津信用金庫に限らず、その企業についてより詳しくなることです。そうすれば自分の言葉に自信が持てるため、面接での印象が良くなると感じました。
8. 「自己PR」
「志望理由」
「大学で学んだこと」→例えば沼津では？
「どんな本を読みましたか。また、そこから得たことは」→履歴書に書いてあったため。
などです。その他にも、履歴書に書いてあることは突っ込まれることが多かったです。
9. 単純に選考開始時間を間違えてしまい、時間に相当ゆとりをもって会場に到着したつもりが遅刻だったこと。それもあって、面接は不甲斐ないものとなりました。
10. 金融業界に興味があり就職活動を進めてきました。県内での業績も良い方だったため、またありきたりかもしれませんが、その中でも本当に人事の方たちをはじめ、職員の皆様の雰囲気良かったためです。今、合宿や研修が始まっていますが、やはりいい人柄に触れながら、これから頑張れそうだなと感じています。
11. 手応えがあって不合格だった場合は縁がなかったと切り替えることにしていました。しかし、何かしら不備があった場合がほとんどでした。その場合は面接を思い出して質問をノートなどに書き出してより良い答えを考えていました。友達や家族にアドバイスを求めることも多かったです。
12. 行きたい企業から内定を頂けた瞬間はこれまでにない達成感を得ることができ、また、ここからスタートだという気持ちが芽生えると思います。その目標に向かってならば、頑張ることができると思います。準備を怠らなければいい結果が出ると思います。友達・先輩・家族とコミュニケーション取りながら楽しんで下さい。

1. 東 建志
2. 新宮市役所
3. 地方公務員
4. 事務職
5. 公務員へのあこがれから
6. 公務員試験：一次試験（筆記試験）9月中旬、二次試験（論述、面接）11月中旬
7. ボランティアの経験は大きい（意識の高さは評価が大きい）
ニュース（テレビ、新聞）をみて時事問題を把握し、自分の意見を持つと面接で答えやすい。
8. 教員試験（教員試験も受けていました）
・地理が嫌いな生徒にどうやって面白さを伝えるか。
公務員試験
・地域のイベント参加は（ボランティア or 給料）をもらうか。
・地域の雑誌（広報）
・地域に対するイメージと課題（例えば、交通の便を改善、街頭を増やす等）
・マイナンバーに対する意見（その年で話題になったことが聞かれることが多い）
・地域特有の課題と改善（この地域は地震による津波の危険性が高いため避難経路などを再確認、

地域と企業が一体となっていくことが重要・・・地震は昼夜問わず起こりうるので非難版を見やすく設置することが重要であり、設置しても設置したことがわかっていなければいけないのであらかじめ伝えることが大切である) など

9. 試験対策：すぐに身につくものではないので少しずつやっておく必要がある。
面接対策：相手が話しているときの相づちや入退場の仕方を調べる（できていない人が多い）。
 応答の仕方を確認
 質問者の方に体を向ける
 ある程度の関連知識はある（話題のニュース）
10. 地元で貢献したいと思ったから
11. 教員試験：中高の社会の免許を取得して、教員になったときに社会が苦手な生徒にどうやって面白さを伝えられるかが明確ではなかったのが戸惑った。都会と田舎では、社会科見学をするかに差があります。その中で教科書だけでなく、地域の名所など身近なものを取り入れて行うことが重要（田舎にもいい教材がある）。
公務員試験：卒業論文との並行で進めることが難しいので計画的に進めることが大事だと感じた。
12. 青春を謳歌し、大学生にしかできないこと沢山やって欲しいと思います。教員志望の人に限らず、自分の知識を日々高め、何事にも興味を持ち挑戦して欲しい。それは、自己 PR や面接に生きます！大学生活を、楽しんで頑張ってください。

1. 横溝 佳樹
2. 神奈川県警察
3. 地方公務員
4. 公安職
5. 小さいころから警察官に憧れていたからです。
6. 1次試験（筆記試験）→2次試験（面接、体力テストなど）
7. 公務員試験対策講座
8. 部活、趣味、長所短所、交通事故や犯罪などの抑制、減少に関する自分の考え、時事問題、
9. 公務員と民間企業両方受けるのは難しいと思いました。私の場合、民間企業はほぼ対策してなかったため ES は通過しても SPI で落ちました。
10. 警視庁からも内定頂いてギリギリまで迷いましたが、最終的には、地元である神奈川県で仕事を全うしようという思いが神奈川県警察の決め手となりました。
11. とにかく切り替えて気持ちをリセットしていました。
12. 民間企業ならば SPI はしっかり対策したほうがいいです！そして公務員の場合、まず1次の筆記試験突破に向けて必死に勉強頑張ってください！健闘を祈ります！！

1. 吉岡 康平
2. 八千代エンジニアリング株式会社
3. 建設コンサルタント
4. 営業職
5. 多分野にわたる専門技術、高い技術力を持っているため。
6. 3月中旬：WEB エントリー
4月中旬：会社説明会、筆記試験
4月下旬：書類選考（合格者は適性検査受検）
5月中旬：一次面接、役員面接
5月下旬：内定
7. 企業研究
8. 地理学を勉強してきて、仕事ではどのようなことに役立てられるか
9. 就活やバイトなどスケジュールを詰め込みすぎてほとんど休みがなかった。
10. 社風、人柄の良さ
11. 不合格の時は、開き直って引きずらないようにしていた。特に対策や工夫などはしなかった。
12. 就職活動をするのは、みんな初めてだと思いますので、いきなり上手くいくことはないです。不安だらけかもしれませんが、とりあえず就活を楽しみましょう。必ずあとから結果がついてきます。

【2015年度における教員の研究活動】

野口 泰生 教授

論文：

- ・野口泰生（2016）：中信高原霧ヶ峰の南風．国士舘大学地理学報告，No.24，pp.9-20.
- ・野口泰生（2016）：国士舘大学地理・環境専攻学生の26年（1990-2015）—変わったものと変わらなかったもの—，国士舘大学地理学報告，No.24，pp.21-29.
- ・野口泰生（2016）：米国地理学会この10年の曲折・1 躍進と苦悩．地理，61-4，pp.59-67.
※「米国地理学会この10年の曲折」は，3回シリーズとなっています．

長谷川 均 教授

論文：

- ・東郷正美・長谷川 均・石山達也（2015）：ヨルダン砂漠で見いだされるQa'aと疑似氷河地形．法政大学多摩研究報告，30，pp.1-2.
- ・東郷正美・長谷川 均（2015）：2014年11月長野県北部地震（M.6.7）に伴われた地表断層変位の特性について．法政大学多摩研究報告，30，pp.1-10.
- ・長谷川 均（2015）：ヨルダン渓谷と周辺の自然環境．地図中心，518，pp.6-9.
- ・長谷川 均（2015）：ヨルダン渓谷を撮影した1950年代初期の空中写真．地図中心，518，pp.24-27.

学会発表：

- ・菅 浩伸・長尾正之・後藤和久・渡久地 健・片桐千亜紀・小野林太郎・Sinniger Frederic・Prasetia Rian・堀 信行・浦田健作・藤田和彦・横山祐典・中 洋典・波利井佐紀・長谷川 均・井口 亮・鈴木 淳・中井達郎（2015）：沿岸海底地形学および関係諸科学のための高解像度マルチビーム測深調査．日本地球惑星科学連合，2015年5月26日，幕張メッセ．
- ・長谷川 均（2015）：自然地理への応用—サンゴ礁，海岸，地形計測—．日本地図学会平成27年度定期大会，2015年8月7日，日本大学経済学部．
※特別セッション「地図と関わる小型無人機ドローン活用事例」での報告．
- ・長谷川 均（2016）：UAV（ドローン）でつくる琉球列島サンゴ礁域の精密地形図．東アジア島嶼沿岸域における広領域学際研究シンポジウム，2016年1月23日，九州大学西新プラザ．
- ・菅 浩伸・長谷川 均・藤田和彦・長尾正之・中島洋典・堀 信行（2016）：久米島東海岸の堡礁地形—マルチビーム測深と潜水調査を基にした海底地形学—．2016年日本地理学会春季学術大会，2016年3月22日，早稲田大学．

その他：

- ・長谷川 均（2016）：野口泰生先生と地理学教室．国士舘大学地理学報告，No.24，pp.1-8.

学会活動：

- ・日本地理学会理事
- ・日本地理学会資格専門委員会委員長
- ・日本地図学会評議員
- ・千葉大学環境リモートセンシング研究センター拠点運営委員会委員

内田 順文 教授

論文：

- ・内田順文（2016）：国士舘大学文学部地理・環境専攻における入試成績と入学後の成績との関連．国士舘人文学，No.6，pp.67-91.

その他（講演）：

- ・内田順文（2016）：小京都の風景とイメージ．三鷹市市民大学事業『武蔵野の意味を探る会』，2016年1月23日，三鷹市社会教育会館．

岡島 建 教授

その他の業績：

- ・岡島 建 監修 (2015) : 『京王線・井の頭線沿線の不思議と謎』実業之日本社 (じっぴコンパクト新書), 191p.

学会活動：

- ・歴史地理学会 評議員, 常任委員 : 庶務委員長

磯谷 達宏 教授

学会活動：

- ・植生学会運営委員
- ・「生態環境研究」編集委員 (財団法人地球環境戦略機関国際生態学センター)

その他 (委嘱業務)：

- ・東京都世田谷区 (仮称) 世田谷区生物多様性地域戦略 環境審議会 検討部会 委員
- ・神奈川県川崎市 生田緑地 自然環境保全管理会議 会長

その他 (講演)：

- ・磯谷達宏 (2015) : 生田緑地の雑木林の目標植生を考えるために. 「生田緑地における生物多様性保全のための植生管理を考える (その 1) —どの様な植生を目指せばよいか?—」. 川崎市生田緑地第 2 回自然環境保全管理会議, 2015 年 9 月 12 日, 生田緑地東口ビジターセンター.

加藤 幸治 教授

著書 (分担執筆)：

- ・池田真志・加藤幸治 (2015) : 情報技術と流通革命. 上野和彦・椿 真智子・中村康子編『地理学概論 第 2 版』, 朝倉書店, pp.42-45.

宮地 忠幸 准教授

著書 (分担執筆)：

- ・宮地忠幸 (2015) : 農業立地とその変動, 農業地域構造と地域間分業. 上野和彦・椿 真智子・中村康子編『地理学概論 第 2 版』, 朝倉書店, pp.23-30.

論文：

- ・宮地忠幸 (2015) : 東京都練馬区における農業体験農園の社会的役割—地域の価値を創造する都市農業の胎動—. 地理, 60-7, pp.24-33.

その他：

- ・宮地忠幸 (2016) : 日本の農村における地域づくりの新たな潮流. 国士舘大学人文学, No.6, pp.171-178.

学会発表：

- ・志村 衛・上原悠輔・宮地忠幸 (2015) : 栃木県大田原市における新規需要米生産の拡大とその意義. 2015 年日本地理学会秋季学術大会, 2015 年 9 月 19 日, 愛媛大学.
- ・宮地忠幸 (2016) : コメント. 2016 年度日本地理学会春季学術大会「いまあらためて農山村の価値を考える」シンポジウム, 2016 年 3 月 21 日, 早稲田大学.

学会活動：

- ・経済地理学会 評議員, 関東支部代表幹事
- ・日本地理学会 代議員, 資格専門委員, 集会専門委員
- ・日本地理教育学会 評議員
- ・歴史地理学会 集会委員

その他（委嘱業務）：

- ・全国商工会連合会 小規模事業者新事業全国展開支援事業予備審査委員
- ・日本オーガニック&ナチュラルフーズ協会 認証判定委員
- ・一般財団法人CSO ネットワーク「地域のカフォーラム」委員